

広報

2024



世田米

2

No773

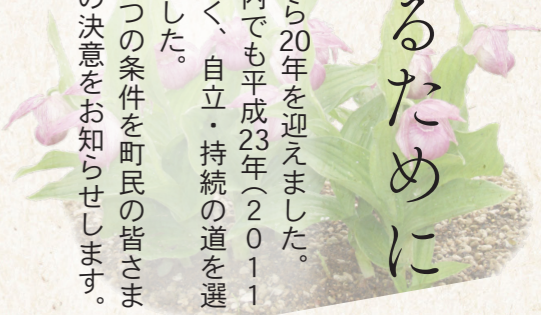


## 1年の無火災祈る

1月24日、世田米地区で愛宕地区の青年団「一の会」による無火災を祈る奇祭「水しぎ」が行われ、世田米地区内を練り歩きました。このうち、世田米小学校では、児童たちと一行と一緒に「見っさいな、見っさいな」と賑やかに歩き回っていました。

# 住田町がずっと 住田町らしくあるために

2月6日、本町が当面の自立・持続の基本姿勢を宣言してから20年を迎えました。2000年代初頭、「平成の大合併」の嵐が吹き荒れ、岩手県内でも平成23年(2011年)までに59市町村が33市町村となる中、住田町は合併ではなく、自立・持続の道を選択するとともに、それが成り立つための4つの条件を設定しました。本特集では、本町が自立・持続を選んだ経緯とそのための4つの条件を町民の皆さまと再共有し、今後も住田町が自立した町であり続けるための町の決意をお知らせします。



## 国による

### 合併の推進

「平成の大合併」とは、地方分権の推進に加え、広域的な行政需要の増加などの背景から、市町村合併に関する法律の改正により、2005年前後から国策に基づいて行われた市町村合併のことです。この合併により、およそ3200あった市町村の数は1800弱まで減少しました。この合併は、主に行政規模の拡大・効率化、行政サービスの維持向上を図る観点から推進され、合併を選択した市町村には、合併後

のまちづくりのために合併特例債や合併算定替などの手厚い財政支援が付与されました。

## 自立・持続の道を選択

町では、平成14年4月に市町村合併問題を含めた調査・研究を行う地域経営研究委員会を設置。同委員会では「合併よりも自立・持続」を選択し、その理由や自立・持続に達成不可欠な4つの条件などを内容とした「地域経営に関する研究レポート(素案)」を取りまとめ、地区懇談会での意見や提言を含め、さらに研究を継続していきました。翌年の平成15年2月5日、重要課題を克服するための具体策・プロジェクト



▲地区懇談会(平成15年11月)

SIなどを盛り込んだ最終レポートを多田欣一町長(当時)に提出。6日、多田町長はこのレポートの提出を受け、内容を全面的に支持・尊重するとともに、地区懇談会、議会などの状況を総合的に判断し、当面は自立・持続という基本姿勢を県内市町村では最も早く記者発表しました。その後、2回目の地区懇談会にてこの基本姿勢を町民の皆さまに説明したところ、自立・持続を望む声が多く、異論の声が上がらなかったため、町議会3月定例会にて正式に自立・持続の基本姿勢を明らかにしました。

- 本町の地域づくりの理念**
- (1) 住民と行政が一体となった地域づくり
  - (2) きめ細かい行政対応を基本とした地域づくり
  - (3) 「農林業」・「自然との共生」を基軸とした地域づくり

この理念を踏まえ、本町は合併するべきか：  
当面は「住田町」として自立・持続

- 理由① 個性的な地域づくりの基礎となってきた現在の体制・規模を壊すことへの疑問
- 理由② 効率化のみを論ずることへの疑問
- 理由③ 特性の異なる地域と合併することへの疑問
- 理由④ 都市の周辺部より独立農山村を目指す
- 理由⑤ 持続可能な財政状況
- 理由⑥ 地形的な独立性などのその他の条件

## 自立・持続宣言後の町の姿

右ページのとおり、町では、自立・持続が成り立つための具体策として「プロジェクトS」、また、達成不可欠な条件として「自立・持続のための4つの条件」を掲げました。

町総合計画においても、現在に至るまで自立・持続宣言当時の基本理念を受け継ぎながら、その時々課題に合わせた取り組みを継続しております。以下ではそれらの取り組みについて紹介します。

### 「自立・持続のための4つの条件」

条件	設定理由
町民の協働・参画	住民が政策の決定や評価に参加することで政策的確信が高くなり、効果的な施策の展開につながるため など
役場職員の意識転換・能力向上	常に創意工夫を重ねていく意識や町の特性を事業立案する能力など幅広い能力が求められるため など
行財政運営の効率化・健全化	厳しい財政状況の中、一層の町経費の削減と時代に対応した組織へと改革・見直しをしていく必要があるため など
広域対応の推進	住田町の地域づくりの理念を保ちつつ、合併とは違った形でさまざまな連携を積極的にしていく必要があるため など

現在までの取り組みは？

町総合計画での主な取り組み
地縁による住民活動の他、テーマごとに活動する住民活動の取り組みに対する支援 など →住田町まちづくり応援寄付による住民活動団体への支援、町民懇談会の開催 など
住田町職員定員適正化計画に基づく定員管理、目標管理による業務運営や人事評価 など →市町村アカデミーや専門職員研修などによる職員としての資質と公務遂行能力の向上 など
組織機構の簡素合理化や自主財源の確保、限られた財源の有効活用 など →組織機構改革やふるさと納税の活用、自治体DXの推進 など
→大船渡市との定住自立圏形成協定の締結、沿岸南部広域環境組合(住田町・大船渡市・陸前高田市・釜石市・大槌町)・気仙広域連合(住田町・大船渡市・陸前高田市)によるごみの広域処理 など

### 「プロジェクトS」

Sumita (住田)・Soft (ソフト事業)・Sustainable (持続可能) の頭文字から採った3つの事業群

プロジェクト名	設定理由
「森林・林業日本一の町づくり」プロジェクト	町面積の大半を占める豊かな森林の体系的な活用が必要であるため など
「宿場・賑わいネットサンス」プロジェクト	特色ある地域資源を積極的に活用し、住田町の良い面を積極的にPRしていく必要があるため など
「地域協働システム構築」プロジェクト	行政事務の肥大化と財政難の中、事務・事業の選択・集中とともに行政を補完する住民の協働が必要であるため など

現在までの取り組みは？

町総合計画での主な取り組み
森林認証制度を活用した森づくりや木質バイオマスエネルギーの普及 など →ペレットストーブや薪ストーブなどの導入費の補助 など
歴史的町並みや歴史文化的資源を連携させることによる交流人口の拡大 →住民活動交流拠点施設「まち家世田米駅」のオープン、滝観洞観光センターのリニューアル など
本町の住民自治の基本単位は自治公民館などであることから、主体的な自治公民館活動に対し支援 →「小さな拠点」による地域づくり など



町長から  
町民の皆さまへ

当面の自立・持続を宣言してから20年という節目を機に、町民の皆さまと自立・持続のための条件を再認識し、今後のまちづくりを進めてまいります。

自立・持続宣言後の20年を振り返りますと、印象的な出来事として東日本大震災に伴う陸前高田市・大船渡市・大槌町への後方支援が挙げられます。この被災地への支援によって、町民同士の絆が強く結びついたと感じております。

今後も、お互いが支え合い誰一人取り残さないまちづくり、国・県との人事交流制度などを活用した組織運営、行財政運営の効率化を進め、4条件に対して取り組んでまいります。

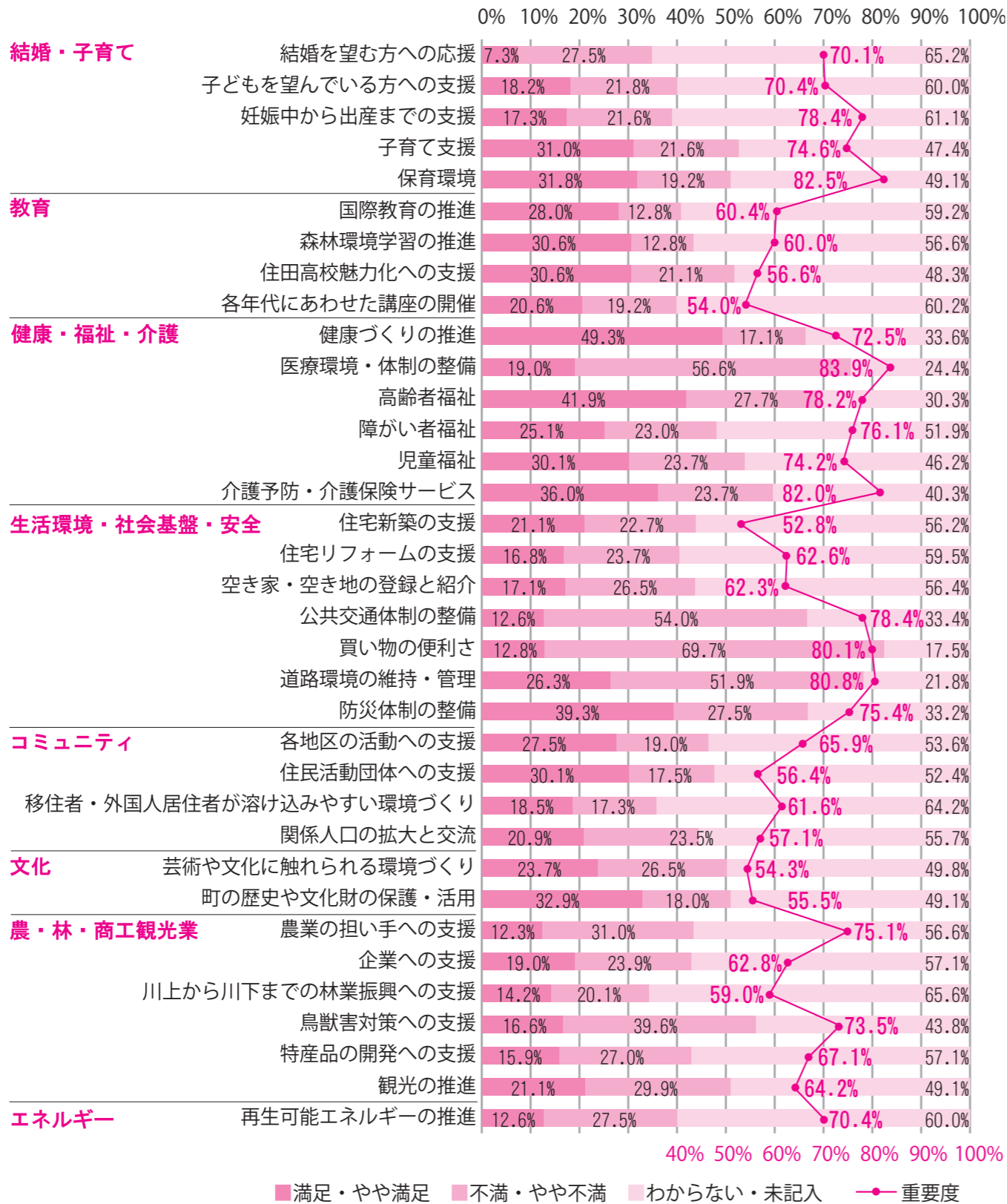
最後に、町民の皆さまには、今後も次の世代が安心して暮らせる町としていけるようまちづくりへの積極的な協働・参画をより強くお願い申し上げます。

# 「町総合計画」の事業評価アンケート結果

Q. 各取り組みへの満足度は？

これまでの町の取り組みについて、町民の皆さまがどのように感じているのか満足度と重要度をお聞きしました。重要度は、選択肢のうち「とても重要」「重要」と回答した方の割合です。

※満足度について、小数点第2位で四捨五入しているため、合計が100%にならない項目があります。



# 町総合計画に関するアンケート結果をお知らせします

★問い合わせ 企画財政課 政策推進係 ☎46-2114

町では、将来にわたって活力ある「住田町」を維持し、人口減少を最小限とするために、令和2年5月に「町総合計画」を策定しました。

本計画について、これまでの取り組みがどうだったのかを町民の皆さまに評価していただき、その皆さまの声を町政に反映させるために、毎年アンケート調査を実施しています。

ここでは今年度の調査結果についてお知らせします。

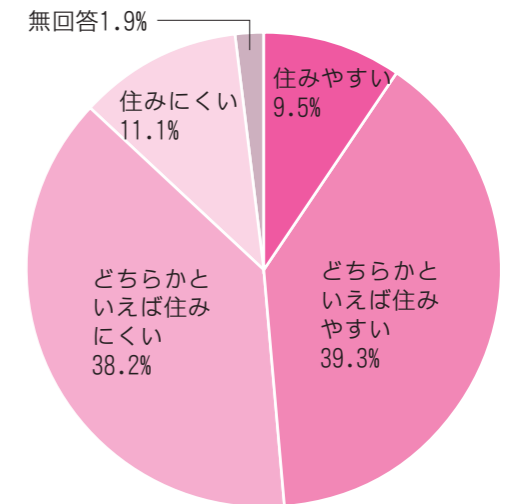
### ■調査対象者

1,138人  
令和5年12月15日現在で、18歳から74歳までの町民から4割を無作為抽出

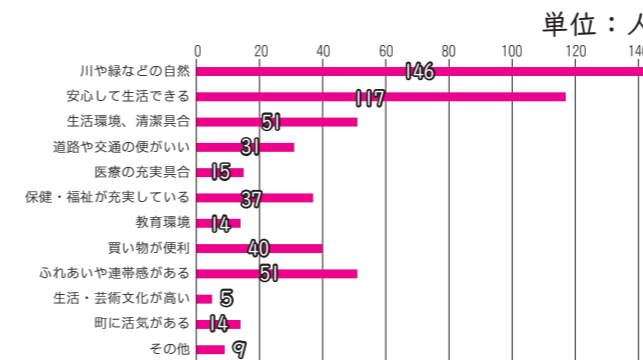
### ■回答者

422人(回収率37.1%)

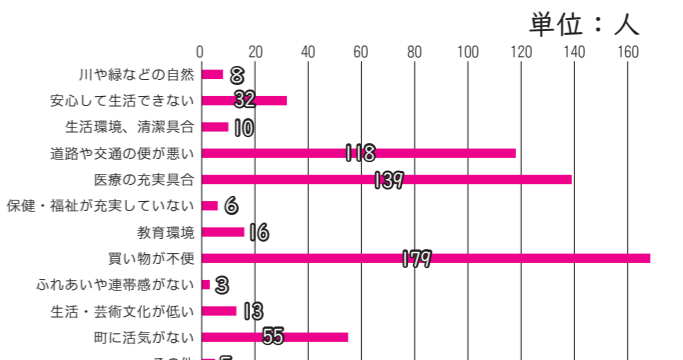
Q. 現在の住田町の「住みやすさ」はいかがですか？



「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と回答した理由(複数回答あり)



「どちらかといえば住みにくい」「住みにくい」と回答した理由(複数回答あり)



アンケートの結果から：現在の町の暮らしについて、住みやすいと感じている方は、約半分ずつという結果になりました。昨年度実施した同様のアンケートと比較すると、住みにくいと感じている方の割合が高くなっています。住みにくいと感じている方の理由としては「買い物物が不便」「道路や交通の便が悪い」「医療の充実具合」が主に挙げられ、長年の課題である項目に対する対応を求める声が多く寄せられています。自由記述においては、産業振興や雇用対策、交通対策、保健分野の充実などを期待する声が多く挙げられました。

町では、本アンケートでいただいた皆さまの貴重な声をもとに各種施策に取り組みながら、令和6年度に最終年度を迎える町総合計画の達成を目指すとともに、次期総合計画へ反映させていきます。

# 4月から町の組織の一部が変わります

★問い合わせ 総務課 ☎46-2111

本町では、これまで、その時々時代の要請や町民の行政ニーズに的確に対応できるよう組織として、効率的かつ機動的な組織の整備に努めてきました。

今回は、退職者の増加に伴う年齢構成の大きな変化や組織の適切な人員配置により、町民の皆さまの行政ニーズと重要な行政課題解決に対応するために町の組織機構を改編します。

## 組織機構改革の主な内容

### 1 町民生活課と税務課の統合

住民に身近でニーズの高い窓口業務を一体化することにより、住民の利便性の向上を図ります。また、季節によって業務量が変動する傾向にあることから、組織を大きくし、繁忙期には柔軟に人員配置ができるようになります。

### 2 農政課の名称変更

農政課の中に商工観光係があることが分かりにくいので、住民に分かりやすく的確に伝えるため課名を農政商工課に変更します。

## 組織機構改革と併せて行う主な取り組み

### 1 人材育成

OJT、オンラインセミナー、自己学習など複数の学習方法を組み合わせて能力開発を進めていきます。

### 2 事務事業の見直し

業務の合理化、ルールの見直しなどを進め、持続可能な行政運営を進めるため業務量の縮減や改善に取り組みます。

### 3 定員適正化計画の見直し

職員の勤務実態や事務事業の増減を検討した上で定員の適正化を図ります。

### 4 DX(デジタル・トランスフォーメーション)の推進

デジタル技術を活用することにより、業務効率化や業務プロセスのデジタル化だけでなく、住民の利便性や行政サービスの質を高める取り組みを進めていきます。

3月までの組織機構	4月からの組織機構
課名	課名
議会事務局	議会事務局
総務課	総務課
企画財政課	企画財政課
町民生活課	住民税務課
税務課	
保健福祉課	保健福祉課
地域包括支援センター	地域包括支援センター
農政課	農政商工課
林政課	林政課
建設課	建設課
会計室	会計室
教育委員会	教育委員会
農業委員会	農業委員会

# 保健だより

## 冬場の運動不足を解消しよう！



お正月太りが気になる今日この頃、今年の冬は、例年に比べて雪も積もらないため、雪かきする機会も少なく、太ってしまったという声を多く耳にします。

生活習慣病予防を考えた場合、運動をすることで高血圧の方は「血圧を下げる」、糖尿病の方は「血糖値を下げる」「インスリンの働きを高める」といった効果があります。

今年こそ、毎日無理なく続けられる運動を生活の中に取り入れ、実践してみましょう！

## 今日からできる運動5カ条！

### ①有酸素運動が効果的です！

酸素を十分に取り入れて、全身の筋肉を使う運動を「有酸素運動」といいます。

ウォーキングやジョギング、サイクリングや水泳などの運動を、1回20分以上、週に3回以上を目安に行いましょう。

### ②筋肉をつけて基礎代謝量をアップ！

筋力トレーニングは「からだの基礎」をつくり、筋力が増えると基礎代謝がアップするため、太りにくいカラダをつくれます。

加齢とともに筋肉量は衰えますが、運動することで筋肉量を維持・アップすることができます。

腹筋・腕立て伏せ・スクワット・四つん這いバランス、この4つのトレーニングで全身の約70%の筋肉を鍛えることができます。

高齢者の方は、椅子に座って週に2～3回、簡単な筋力トレーニングするだけでも効果があります。

【簡単！足文字トレーニング】  
椅子に座って、足全体を使って大きく文字を書きます！  
(左右5文字×3セット)



### ③バランス運動もプラスしよう！

高齢期になると、「立つ」「歩く」ために必要なバランス能力が低下し、転倒しやすくなります。片足立ちや体幹を鍛えるバランス運動などがおすすめです！

### ④毎日続けられる運動を！！

毎日のちょっとした家事も、意識して取り組めば「運動」のひとつになります。

階段や坂道の上下りも、筋力アップに効果的！

歯磨きしながら背伸びをしたり、かかとの上げ下ろしをしたり、テレビを見ながら横向けに寝ころんで足を上げたり下げたりするだけでも、ちょっとした筋トレになります。

自分が毎日続けられる運動を選びましょう！

### ⑤年齢に合わせた運動を無理せず継続しよう！

運動は、有酸素運動と筋力トレーニングを組み合わせると効果が上がります。

年齢に合わせた運動を、その日の体調に合わせて、無理せずに！それが長続きのコツです！！

★問い合わせ 保健福祉課 健康推進係 ☎46-3862



▲園児たちは力を合わせて無事に鬼を退治しました

**鬼は外! 福は内!**  
**保育園で豆まき会**  
 2月2日、町内の保育園で豆まき会が行われました。  
 このうち、有住保育園(紺野留実子園長)の園児たちは、先生から節分の習わしについての説明を受けた後、園児たちは「やっつけた心の鬼」として、「おこりんぼ鬼」や「泣き虫鬼」などと発表しました。すると、突然太鼓の音とともに赤鬼と青鬼が登場。恐ろしい形相に思わず泣き出す子もいましたが、園児たちは「鬼は外、福は内」と一生懸命豆をぶつけていました。  
 園児たちの勇敢さに鬼たちはたまたらず降参。最後は、記念撮影などで園児たちは鬼と仲良くなりました。

**夢を追いかけ 大切さ教える**  
 2月2日、有住小学校(新沼健校長)の5年生16人を対象に、JFA ころのプロジェクト「夢の教室」が開催されました。  
 夢の教室とは、さまざまな競技の現役選手・OB・OGなどを「夢先生」として「夢に向かって努力することの大切さ」などを伝える教室です。  
 この日はフェンシングでオリンピック出場経験もある池田めぐみさんを夢先生に迎え、陸上競技で一度挫折するも種目を変えてオリンピック出場場の夢を叶えた自身の経験などを語ってくれました。児童たちは、授業を通じて自分自身の夢を考えるきっかけとしていた様子でした。



▲怖がることなく、勢いよく滑っていました!

**楽しい雪遊び**  
**森の保育園(冬)**  
 2月9日、種山ヶ原森林公園内で世田米保育園(岩淵真理園長)の年長児12人を対象に冬の「森の保育園」が行われました。  
 森の保育園は、町が力を入れている森林環境学習の一環として行われているもので、季節ごとに年4回実施しています。  
 この日、園児たちは、講師を務めたすみだ森の案内人による案内のもと、冬の種山ならではの自然の遊びを満喫。今年は暖冬の影響で例年よりも少ない積雪でしたが、そり滑りやかまくらづくりなどを楽しみな様子でした。



▲これからの活躍を期待しています

**自衛隊入隊予定者に エール贈る**  
 2月15日、町出身者として4月に自衛隊へ入隊する里見天さん(釜石高校3年)、松田紗樺さん(高田高校3年)への激励会が松嶋家で行われました。  
 神田町長は「自衛隊員としての第一歩を踏み出そうとした決意に敬意を表し、これから国防という崇高な使命を担う自衛隊員として活躍することを期待する」と激励し、入隊予定者を代表して松田さんが「4月から色々なことが待ち受けていると思うが、挫折するときはこの激励会での皆さんの言葉を思い出して、一生懸命頑張っていきたい」と入隊への決意を述べました。



▲中学校の後輩たちへ語る神田町長

**住田町の将来を次の若者たちへ 有住中で「町長と語る会」**  
 2月15日、有住中学校(村松正博校長)で「町長と語る会」が開かれ、生徒たちは神田謙一町長から郷土への思いなどを聞き、地域への愛着を深めました。  
 この会は、町のリーダーである町長と「これからの住田」について語り合うことで、住田の未来を担う気概と郷土愛を学ぼうと毎年開催しているものです。例年は3年生を対象に開催されてきましたが、今回は今年度で中学校が閉校となるため、1年生から3年生の33人が参加。生徒たちから事前に受けた質問に対して、神田町長が回答していく形で進められました。



▲会の最後には生徒からお礼の言葉とエールがありました

このうち、「住田町の良い所は?」との質問には、「住田町の住民は人間性がとても良く、素直さや純情さがある」としたほか、「町長に必要なことは?」との質問に対しては、「どの分野に対しても幅広く網羅しなければならぬ。判断力と責任感を持つことが重要」と伝えています。  
 生徒からは「まだ自分が何をやりたいかははっきりしていませんが、将来は住田町のために仕事をしたい」との声もあり、未来の住田町に貢献する自分の姿を思い描いている様子でした。



▲生徒たちに人生のアドバイス、を贈った高橋さん

**自分の生き方について考える 住田高校でキャリアトーク**  
 2月21日、住田高校(小山秀司校長)の1・2年生28人を対象にキャリアトークが開かれました。  
 このイベントは、ゲストの仕事から多様な働き方について学ぶことを目的に一般社団法人Work Design Lab(東京都・石川貴志代表理事)が主催したものです。  
 この日は、全国の農家・漁師と直接やり取りしながら旬の食材を購入できるサービスを提供している株式会社雨風太陽(花巻市)の高橋博之代表取締役をゲストに招き、「自分が感じたことを表現すること」「自分以外の意見から気づきを得ること」



▲自分が感じたことを言語化する生徒たち

と「グループで発表すること」をテーマにグループワークなどを行いながら、学びを深めました。  
 高橋さんは、「人生には『死』という締め切りがある。自分がやりたいことに嘘をつかず短い時間を有効活用してほしい」とメッセージを贈りました。  
 これを受けた生徒は、「好きなことを見つけることは難しいと思うが、後悔しない人生になるように色々なことに挑戦したい」「みんながやっているからではなく、自分の進む道は自分で決めていきたい」などと感想を述べていました。

「住田町史」・「気仙郡語彙集」・「住田の歴史と文化」販売中です

住田町史	第1巻	自然・考古編	4,000円
	第2巻	通史編	3,800円
	第3巻	産業・経済編	4,000円
	第4巻	宗教・教育編	3,500円
	第5巻	災害・厚生・治安編	3,700円
	第6巻	民俗編	3,500円
	別巻	資料編	4,000円
気仙郡語彙集覧稿			5,000円
住田の歴史と文化			1,000円



●教育委員会で1冊からお買い求めいただけます。

スポーツ安全保険に加入しましょう

「スポーツ安全保険」は、アマチュアスポーツ・文化・ボランティア・地域活動を行う団体を対象に、グループ活動中の傷害事故・賠償責任を負う事故を保証する保険です。万一のけがや事故に備えてスポーツ安全保険に加入しましょう。なお、令和5年度より、加入手続きはインターネット加入に一括化されています。

加入手続きはこちらから↓



対象者	補償対象活動	加入区分	年間掛金 (一人当たり)	補償額(傷害保険)			
				死亡	後遺障害 (最高額)	入院 (日額)	通院 (日額)
子ども (中学生以下)	スポーツ・文化・ボランティア・地域活動	A1	800円	3,000万円	4,500万円	4,000円	1,500円
	スポーツ・文化・ボランティア・地域活動	AW	1,450円	3,100万円	4,650万円	5,000円	2,000円
	上記以外(個人活動など)			100万円	150万円	1,000円	500円
大人 (高校生以上)	スポーツ活動(指導・審判含む)※64歳以下	C	1,850円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円
	C区分中の団体活動とその往復中	CW	4,850円	2,100万円	3,150万円	5,000円	2,000円
	C区分中の個人活動			100万円	150万円	1,000円	500円
	スポーツ活動(指導・審判含む)※65歳以上	B	1,200円	600万円	900万円	1,800円	1,000円
	B区分中の団体活動とその往復中	BW	5,000円	700万円	1,050万円	2,800円	1,500円
	B区分中の個人活動			100万円	150万円	1,000円	500円
	文化・ボランティア・地域活動など	A2	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円
全年齢	危険度の高いスポーツ活動(山岳登山など)	D	11,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円

住田中学校の校章と校歌をお知らせします

★問い合わせ 教育委員会 学校教育係 ☎46-3863

今年4月に世田米中学校と有住中学校が統合して住田中学校が誕生します。

今月号では、これまでの町教育委員会や学校関係者などの協議により決定された住田中学校の新たな校歌・校章についてお知らせします。

住田中学校 校歌

一 瀬音清かに輝く水面  
流れ集まる気仙川  
心ひとつに絆も強く  
今こそ創る新しい時代  
我らの声は空にこだます  
ああ栄えあれ 住田中学校

二 種山にそよぐ永遠の風  
誇れる郷土の気高きよ  
理想の姿追い求め  
伝え築こう新たな歴史  
学びに挑む我らの姿  
ああ誉れあれ 住田中学校

三 恵みもたらす五葉の緑  
高みを求め若杉伸びる  
強い心と体をもつて  
拓く我らの明るい未来  
みなぎる命たくましく  
ああ実りあれ 住田中学校

校歌については、作詞を菊池宏氏(前町教育長・遠野市在住)、作曲を梶原弘勝氏(下有住在住)に依頼し、校歌案を教育長、町内小中学校長、町内小中学校PTA会長で組織された「校歌検討委員会」で検討し、決定しました。

住田中学校 校章



校章については、デザインを菅野宏紀氏(下有住出身・東京都在住、アニメーター)に依頼し、3つのデザイン案を提供いただきました。町内小学5、6年生と中学生にアンケート調査を実施し、最も支持が多かったデザイン案を校章に決定しました。

詳しい内容は広報3月号と住田テレビでお楽しみください

世田米中学校と有住中学校の統合と住田中学校の新設について詳しい内容を広報すみだ3月号と住田テレビでお知らせしますので、ぜひお楽しみください。

住田テレビでは、以下のとおり放送する予定です。

- 日時 3月10日(日)~16日(土) 13時~、17日(日)~30日(土) 15時~
- 内容 両校の歴史、統合に至るまでの経緯、統合までの1年間、住田中学校への思いなど

中学校統合の詳細については町ホームページからも確認できます。



食の運送から  
株式会社 住田交運  
TEL 46-2130(代)  
貸切バスまで  
株式会社 住田交運  
〒029-2311 住田町世田米字日向2-2  
TEL 46-2130

お車・保険の相談承ります  
CarLifeKs  
カーライフクス  
けせん保険サービス  
大船渡市立根町字中野33-25 ☎0192-47-3386

住田町特産品販売センター  
gusto sumita  
イーガストすみだ  
住田町世田米字赤畑12-2  
☎0192-47-5666 FAX0192-47-5667

高齢者クリニック開催します!  
いつまでも運転をつづけたいなあ。  
そんな方をサポートします。  
開催日時 4月19日 9時30分から  
場所 遠野ドライビングスクール  
料金 5,000円(昼食代含む)  
※法律で定められている講習ではありません。  
遠野ドライビングスクール  
TOHNO DRIVING SCHOOL  
TEL 0198-63-2080まで

## 集団資源回収奨励金の手続きについて

大船渡地区環境衛生組合では、資源の有効活用とごみの減量化を図るため、各地域や団体等で行っている資源回収活動に対し、奨励金を交付しています。

現在、令和5年度の資源回収事業に対する奨励金請求を受け付けていますので、活動実績のある団体は、年度内に手続きをお願いします。

また、本事業は年度ごとに実施団体の登録が必要となります。令和6年度に集団資源回収を予定されている団体については、登録届の提出が必要となります。各種様式は、組合ホームページからダウンロード可能です。

★問い合わせ 大船渡地区環境衛生組合 ☎26-4739

## 高齢者・身体障がい者世帯の粗大ごみ収集について

大船渡地区環境衛生組合では、クリーンセンターへ直接粗大ごみを持込むことが困難な高齢者、障がい者世帯を対象として、無料で組合職員が直接自宅へ出向き収集を行っています。

### ■対象世帯

- 住田町内に住所を有する高齢者(65歳以上)及び重度障がい者(身体障害者手帳1級・2級)のみの世帯で、次の要件を満たす世帯
- ・粗大ごみを搬入できる自動車等を有しない世帯
  - ・他に協力・援助者等がない世帯

■対象品目 家具類、ふとん、自転車、一輪車などの粗大ごみ

■申込方法 電話で直接お申し込みください。

### ■その他

- ・お申し込みは2か月に1回、軽トラック1台分まで
- ・冷蔵・冷凍庫、洗濯機、エアコン、テレビなどは対象外

■申込先・問い合わせ先 大船渡地区環境衛生組合 ☎26-4739

## 国民年金などに関する社会事務相談(3月分)

一関年金事務所では、下表のとおり社会事務相談会を開催します。予約制のため、相談を希望する方は開催日の前日までにお申込みください。

★問い合わせ 一関年金事務所お客様相談室 ☎0191-23-4246

会場	開催日	開催時間
奥州市役所(本庁)	7日(木)	10時30分～15時30分
大船渡市役所	21日(木)	

## 地域情報通信基盤施設 使用料の減免申請を受付

令和6年度の町地域情報通信基盤施設使用料の減免申請を以下のとおり受け付けています。

本年度に減免対象となった方も改めて審査を行いますので、申請が必要となります。

### ■適用を受けることができる世帯

(1)生活保護世帯  
※生活保護の受給決定通知を受けている世帯。

(2)前年度町民税が非課税で65歳以上の1人暮らし世帯

### ■減免の内容

月額の使用料金が1,000円減額され、月額200円となります。  
※衛星放送の視聴を希望される方は月額300円となります。

### ■申請期限

3月15日(金)まで

### ★問い合わせ

企画財政課 企画係 ☎46-2114

## こころの健康相談(3月分)

大船渡保健所では、専門の医師によるこころの健康相談を開催します。事前予約が必要です。

### ■日時・時間

3月21日(木) 14時～16時

### ■会場

大船渡地区合庁2階第1相談室

### ★問い合わせ

大船渡保健所保健課 ☎27-9922

## 令和6年度町奨学生を募集します

町では、次のとおり、進学するための学費などが必要な方に対して、無利子で奨学金を貸与します。

### ■応募できる方

次の①～③のすべてを満たしていることが条件となります。なお、奨学生は選考委員会の審査を経て決定します。

- ①町内に住所がある方の子
- ②高等学校、大学などに在学している方、または進学される方
- ③学費などの支払いが困難と認められる方

### ■貸与額

- ①貸与月額  
高等学校 2万円  
大学など 4万5千円
- ②入学一時金  
高等学校 5万円以内  
大学など 30万円以内

### ■募集人数

一般枠(高等学校、大学など) 2人程度

看護職枠 1人

※看護職枠とは、保健師、助産師、看護師に関する分野を専攻している方の専門枠です。定員を超えた場合は、一般枠に含めて選考します。

### ■申し込み方法

申請書に必要な事項を記入し、教育委員会まで郵送または持参してください。なお、申請書は教育委員会で配布するほか、町ホームページからダウンロードできます。

### ■申し込み期間

4月8日(月)まで

### ■返還免除制度

一定の要件を満たした方について、貸付金額の最大半額の返還を免除する制度を導入しています。要件などの詳細はお問い合わせください。

### ★問い合わせ

教育委員会 学校教育係 ☎46-3863

## 震災に関する義援金詐欺に注意してください

過去の震災時には、福祉団体や公的機関などを名乗り、義援金をだまし取ろうとする詐欺と疑われる事例の情報が寄せられています。

災害発生後は、被災地域、被災地以外にかかわらず、災害に便乗した詐欺的トラブルや悪質商法が多数発生しますので、十分に注意してください。

### ■過去に寄せられた事例・手口

- ・災害の際の義援金をお願いしたいと訪問された
- ・「市役所からです。義援金を募っています。あとから市の職員が訪問します」と電話があった
- ・「災害救済のために名産品を代引配達で送るので、協力してほしい」と電話があった
- ・災害復興支援団体を名乗り、「震災で苦しんでいる人に義援金をお願いします」とのメールが届いた
- ・災害の募金をしたら投資のツールを提供すると

いう募金に応募したが、全く儲からない

### ■消費者へのアドバイス

- 公的機関が各家庭に電話などで義援金を求めることは考えられません。すぐに応じず、まずは当該機関に確認しましょう。
- 募っている団体などの活動状況や用途をよく確認し、納得したうえで義援金を寄付しましょう。
- 口座に振り込む場合は、振込先の名義をよく確認しましょう
- 退去を求めたのに帰らないなどの不当な寄付勧誘は、法律により規制されています
- 少しでも不安を感じたら、すぐに消費生活センターに相談しましょう

### ★問い合わせ

大船渡市消費生活センター ☎27-3111  
町民生活課 生活係 ☎46-2113

三陸のきれいな海を後世まで  
水質保全に貢献します

**stabil**

### 浄化槽保守点検 スタビール

- 高田営業所 ☎029-2205 陸前高田市高田町字荒町103番地5  
TEL 0192-55-5538 FAX 0192-55-5510
- 米崎営業所 ☎029-2206 陸前高田市米崎町字和方119-9  
TEL 0192-54-4843

技術と誠意で奉仕する石のエンドー  
墓石・墓地工事・墓じまい・石工事一式

**(有)遠藤石杖販売**

大船渡市猪川町字中井沢20-3 岩手県知事許可第90167号  
TEL 0192-27-8133 FAX 0192-27-5851

## 認定補聴器技能者による 補聴器相談会 開催!!

日時 3月15日(水)  
場所・時間 住田町農林会館 10時から12時まで  
場所・時間 八日町集会所 14時から15時まで  
聴こえの各種相談、補聴器のメンテナンス、調整

**愛ネット補聴器**

住所 大船渡市盛町字木町13番地5 ☎0192-47-3314

～仕事場でも、家庭でも、縁の下の力持ち～

冷暖房・空調・冷蔵庫・厨房・店舗・電気

**MURAKAMI 村上冷凍空調設備**

【本社事務所】 ☎029-2205 陸前高田市高田町字馬場前300-7  
【営業本部】 ☎022-0002 大船渡市大船渡町字永沢30-11  
TEL (0192) 47-4515 FAX (0192) 47-4516  
URL: http://murakami-reitoh.co.jp

## 交通安全情報

1月末日現在  
( )内は年累計

人身事故 0件(0件)  
物損事故 15件(15件)  
飲酒運転検挙者 0人(0人)

『3(サン)ライト運動実施中!!』

## お祝いお悔やみ

1月届出分(敬称略)

### ご結婚おめでとう

住所 氏名  
火の土 菊池 貴也 ♥ 未奈美

### お悔やみ申し上げます

住所	氏名	年齢	世帯主
世田米駅	横澤 誠	88	タミ
野形	泉 祐一	90	英子
清水沢	西山 ヨシミ	93	正幸
清水沢	横澤 正次郎	74	正敏
小府金	横澤 義雄	95	昭男
小股	吉田 利雄	93	本人
奥火の土	千葉 盛	73	本人
大畑	高橋 ヒロ子	93	忠明
二反田	水野 ミノリ	90	有記
上家	佐藤 公也	67	美幸
深渡	熊谷 善治郎	94	睦

## 住田テレビからのお知らせ

4月から住田町自主放送番組「住田テレビ」で放送している映像の一部を、町のYouTubeチャンネルで配信する予定です。

配信にあたって、撮影されることを遠慮される方は、遠慮なく下記問い合わせ、または住田テレビスタッフまでお申し出ください。

★問い合わせ 企画財政課 企画係 ☎46-2114



### 気仙医師会 診療時間…9:00～12:00

日	医療機関名	地区	電話番号
3日(日)	希望ヶ丘病院	高田	53-1019
10日(日)	菊田外科 泌尿器科	大船渡	26-4075
17日(日)	大津小児科ファミリークリニック	盛	27-2673
20日(水)	ちば内科診療所	盛	22-8990
24日(日)	鳥羽医院	高田	56-3515
31日(日)	国保吉浜診療所	三陸	45-2007

### 気仙歯科医師会 診療時間…9:00～12:00

日	医療機関名	地区	電話番号
3日(日)	いわぶち歯科	大船渡	21-3377
10日(日)	後藤歯科医院	末崎	29-3888
17日(日)	いいだ歯科クリニック	大船渡	26-0082
20日(水)	むらかみ歯科医院	竹駒	55-5150
24日(日)	及川歯科医院	盛	27-5582
31日(日)	菅野歯科医院	世田米	46-2345

## 令和5年分の確定申告期限と納期限について

令和5年分の確定申告期限と納期限は以下のとおりです。

### ■令和5年分の確定申告期限と納期限

○申告所得税と復興特別所得税・贈与税 3月15日(金)

○消費税と地方消費税 4月1日(月)

なお、納税には、便利で確実な振替納税をご利用ください。

### ■令和5年分確定申告分の振替日

○申告所得税と復興特別所得税 4月23日(火)

○消費税と地方消費税 4月30日(火)

振替納税は、預貯金残高を確認しておくだけで金融機関の預貯金口座から自動的に納税ができる大変便利な制度です。

なお、既に申告所得税と復興特別所得税または消費税と地方消費税について振替納税をご利用の方は、確実に振替納税ができるよう、事前に預貯金残高をご確認ください。

★問い合わせ 大船渡税務署 ☎26-3481

## 有料広告募集のお知らせ

### ○広報すみた

#### ■掲載料金

ひと月あたり 3,300円  
6カ月以上の場合、ひと月あたり 2,750円

### ○町ホームページ(バナー)

#### ■掲載料金

町内に所在する企業・団体・個人 3,300円  
町外に所在する企業・団体・個人 5,500円

### ■申し込み方法(共通)

申請書に必要事項を記入し提出  
※掲載に審査あり

### ■申し込み期限 3月15日(金)

### ★問い合わせ

企画財政課 ☎46-2114

## 定住促進空き家活用住宅第2号、第3号 入居者募集のお知らせ

### ■募集期間 随時

### ■受付時間 9時～17時(土・日・祝日を除く)

### ■対象住宅と戸数

- ①定住促進空き家活用住宅第2号  
(世田米字川向68番地5)
- ②定住促進空き家活用住宅第3号  
(世田米字世田米駅10番地1)



### ◀定住促進空き家活用住宅第2号

部屋数が広く、お住まいの住居が手狭と感じているご家族におすすめです。



### ◀定住促進空き家活用住宅第3号

商店街に面し、金融機関や学校も近く利便性の良い物件です。

### ■家賃

①月額 50,000円 ②月額 45,000円

### ■間取り・設備

各住宅と異なるため、詳しくは問い合わせ先へご確認ください

### ■応募資格

- 次の①～④までの全ての要件を満たす方
- (1)次の条件のうちいずれかに該当する方
  - ・町外に在住し、同居予定者を含め45歳未満の方
  - ・同居予定者に高校生以下の子がいる方
  - ・新婚世帯など、その他規定あり
  - ・町営住宅などから転居する方
- (2)税金の滞納がない方
- (3)暴力団員ではない方
- (4)単身世帯ではない方

### ■選考方法

先着順による随時受け付け  
資格審査を行い入居者を決定します

### ★問い合わせ

企画財政課 政策推進係 ☎46-2114

## 広告を募集しています

「広報すみた」に有料広告を掲載しませんか?  
詳しくは、町ホームページをご覧ください。  
下記までお問い合わせください。

広告掲載料：1ヶ月あたり 3,300円(税込)

### ★問い合わせ

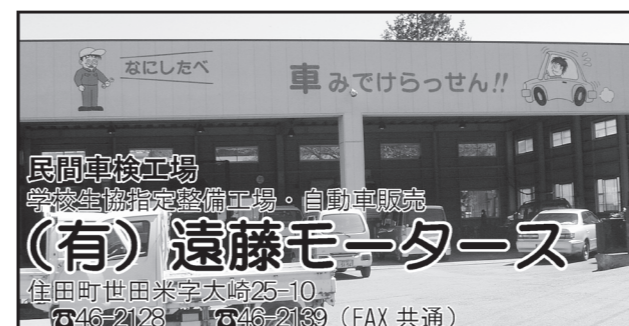
企画財政課 企画係 ☎46-2114

## 《訪問歯科診療受付中》

歩行が不自由で通院が困難な方は  
お気軽にお問い合わせください

## 横沢歯科医院

住田町世田米字大崎 25-1 ☎46-3050



民間車検工場  
学校生協指定整備工場・自動車販売  
**(有)遠藤モータース**  
住田町世田米字大崎25-10  
☎46-2128 ☎46-2139 (FAX 共通)

家電といえば、  
いつの時代もワクワクさせる。  
あなたの町のでんき屋さん  
**(有)ハーネット**  
住田町世田米字川向12-1 ☎46-2363 FAX49-1015



祝 100歳の誕生日おめでとうございます！



▲のぶさん（写真右）、ミヨシさん（写真左）益々の長寿をお祈りします

また、菅沼ミヨシさんは、5人兄弟の2番目として竹ノ原で生まれました。婚姻後は、2人の子どもに恵まれ、ご主人の政義さんと仕事をしながら田んぼや畑も耕し、一家を支えてきました。現在は、週に3回利用しているデイサービスを楽しみに息子さんご夫婦と仲良く暮らしています。

ミヨシさんに長寿の秘訣を尋ねると、「3食しっかり食べることで」と話していました。

1月25日、大苗のぶさん（中上）と菅沼ミヨシさん（竹ノ原）がめでたく満100歳の誕生日を迎え、それぞれの自宅に神田謙一町長や菅野孝男社会福祉協議会会長、ご家族と長寿を祝いました。

大苗のぶさんは、8人兄弟の次女として盛岡市で生まれ、一家で大船渡市三陸町越喜来に移住した後、住田町に嫁ぎ、3人の子どもに恵まれました。現在は週に4回利用しているデイサービスでのカラオケを楽しんでいます。

のぶさんに長寿の秘訣を尋ねると「掃除や洗濯物などで、よく体を動かすことです」と話していました。

おいしく&ヘルシー 減塩レシピ

◇高血圧や糖尿病などの生活習慣病を予防する  
おすすめ料理を紹介します！！



牛乳を使った乳和食で  
減塩&カルシウムUP！  
早どりわかめの  
ミルク茶碗蒸し



料理に使用するだし汁を牛乳に代えることで、料理にまろやかなコクと深みを与えてくれます。

その分、加える塩やしょうゆの量を減らすことができます！

《材料》4人分

卵	1 個
牛乳	350 cc
うす口しょうゆ	小さじ1/2
塩	小さじ1/4
早どりわかめ	20 g
花麩	12 個
三つ葉	8 本
ゆずの皮	お好みで
1人分栄養量	96kcal
塩分	0.5g

【作り方】

- ①ボールに卵を割りほぐし、牛乳を少しずつ混ぜ合わせ、しょうゆ・塩を加える。
- ②早どりわかめは食べやすい大きさに、三つ葉は2~3cm長さに切る。花麩は水に入れてもどし水気を切る。
- ③器に①の卵液を入れ、上に②とゆずの皮を飾る。
- ④蒸し器を準備して③を入れ、強火~中火で約10分蒸し上げる。（電子レンジでもOK）

町民の動き 1月末日現在※( )内は前月比  
人口 4,793人 (-24) 男 2,366人 (-18)  
世帯数 2,073世帯 (-11) 女 2,427人 (-6)

まだ冬の寒さが残っていますが、春の日差しが差し込む心地よい季節となりました。毎日見ている景色の中にも、「昨日とはちょっと違うな」という小さな変化に気づけるよう自分の心に小さな余裕を持ちたいです。

《遠山》



□発行 住田町  
□〒029-2396  
岩手県気仙郡住田町世田米字川向 88番地 1  
☎0192-46-2111 (代) FAX 0192-46-3515  
□URL <https://www.town.sumita.iwate.jp/>

ホームページは  
こちらから



□E-Mail [webad@town.sumita.iwate.jp](mailto:webad@town.sumita.iwate.jp)

広報すみた本号の印刷経費は1部81.6円、発行部数2,300部です。経費の一部は広告料で賄われています。

★問い合わせ

保健福祉課 46-3862

広報すみた 令和6年2月25日 (16)

